

# 開催報告

## 知財業界の D&I 推進シンポジウム

～日本経済の持続的成長のために～

日本弁理士会は、6月2日(金)に、JIPA 及び WIPO 日本事務所と共催で標記シンポジウムを開催しました。「D&I」とは、ダイバーシティ(多様性)とインクルージョン(包摂)を意味し、多様な人材を取り込み活躍できる環境を整えることにより、組織の活性化を目指す取り組みを指します。

冒頭、当会会長の鈴木からの開会挨拶の後、JIPA 理事長の下川原郁子様、WIPO 日本事務所長の澤井智毅様から開会のご挨拶を頂きました。

第1部基調講演では、米国サンタクララ大学法科大学院の Colleen V. Chien 教授より、「The Diversity Pilots Initiative」と題して、以下3つの柱についてご講演いただきました。

- ①イノベーションと経済成長における発明家やイノベータの多様性の重要性
- ②多様性が欠如している現状
- ③多様性を促進するための具体的な手段:「多様性パイロットイニシアティブ ([www.diversitypilots.org](http://www.diversitypilots.org))」の紹介



第2部は、モデレーター竹中俊子先生により、「イノベーションを促進する D&I 実現のために、庁、出願人、代理人が協力できること」というテーマのもと、JIPA の和泉恭子氏(常務理事、DE&I 研究会リーダー)、WIPO 日本事務所の廣田健介氏(参事官)、日本特許庁の岡山太一郎氏(総務部企画調査課企画班長)及び当会の市川ルミ会員(D&I 推進委員会委員)の各パネリストから各団体での取り組みを紹介して頂くと共に、D&I 実現のための今後の協力に関して、受講者からの質問も交えながら議論が展開されました。



当会では、引き続きD&I推進を図っていく所存です。この場をお借りして、JIPA、WIPO日本事務所、日本特許庁の関係の皆様にも多大なご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。

当会では、引き続きD&I推進を図っていく所存です。この場をお借りして、JIPA、WIPO日本事務所、日本特許庁の関係の皆様にも多大なご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。